

## Floppy's Phonics Stage 5 'Gran's New Blue Shoes'

p.1

お母さんからとても素晴らしい知らせがありました。

「おばあちゃんがね、女王様に会えることになったのよ」お母さんは言いました。

「それ、ほんと？」

「そりゃあ、すごいな」

pp.2-3

車が止まりました。おばあちゃんです。

「おばあちゃん、女王様にお目にかかるのよ」おばあちゃんは言いました。

「すごいわ」お母さんが言いました。

「なんてステキなんでしょう」

「聞いたよ！」

「おばあちゃんのことが新聞に出てるよ」

p.4

「新しい服を買わなきゃならないわね…それに帽子も…そうそう、新しい靴もいるわ」おばあちゃんが言いました。

「やれやれ」

p.5

おばあちゃんは新しい服を買いました。それから新しい帽子に新しい青い靴も。

「似合うかしら？」

「おばあちゃん、カッコいいよ」

pp.6-7

瞬く間に時は過ぎました。そしてついにその日、お母さんはおばあちゃんをロンドンまで送って行きました。ピフとチップとキツパーも一緒です。

「女王様はここに住んでおられるのね」おばあちゃんが言いました。

「きれいだなあ」

「大きいねえ」

p.8

大変です！おばあちゃんの新しい青い靴のヒールが取れてしまいました。

「まあ、どうしましょう」

p.9

おばあちゃんはおろおろしています。

「かかとのない靴なんかで女王様にお目にかかれないうわ」おばあちゃんは言いました。

p.10

「この青いブーツなら貸してあげますよ」ある女の人がいきました。

「でも少し小さいようだわ」

P.11

「接着剤で貼ってやろうか」ある男の人がいきました。

「車に行けば接着剤があるよ」

「でもちょっと時間がかかりそうですわね」

pp.12-13

大きな車が一台止まりました。車の上の旗が風になびいています。

「誰かな？」

「公爵様かな？」

p.14

チップは車に駆け寄りました。

「その少年を止めろ」誰かが叫びました。

p.15

「すみませんが、助けてもらえませんか？」

チップは大声で言いました。

pp.16-17

車が止まって、男の人が出てきました。

公爵様です。

「どうしましたか？」

p.18

「おばあちゃんの新しい青い靴のヒールがとれちゃったんです。」チップは言いました。

「このままだとおばあちゃんが女王様に会えません」

p.19

「少し確認して来ましょう」公爵様は言いました。

「この門のところで待っていてください」

p.20

少しして、ひとりの人が門のところにやって来ました。

箱を持っています。中は青い靴でいっぱいでした。

p.21

「この中からお選びください」とその人は言いました。

pp.22-23

おばあちゃんは女王様に会いに行きました。

「とても素敵なお靴ですね」女王様は言いました。

p.24

「おばあちゃんの青い靴、大ニュースになるね」ビフが言いました。

「かっこいい靴だな」

「ああ、よかった！」